

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)

【公開番号】特開 2005-67367 (P2005-67367A)

【公開日】平成 17 年 3 月 17 日 (2005.3.17)

【年通号数】公開・登録公報 2005-011

【出願番号】特願 2003-299126 (P2003-299126)

【国際特許分類】

**B 6 0 K 35/00 (2006.01)**

**B 6 0 R 1/00 (2006.01)**

**G 0 1 C 21/00 (2006.01)**

**G 0 8 G 1/0969 (2006.01)**

**G 0 9 F 9/00 (2006.01)**

**G 0 9 G 5/00 (2006.01)**

**H 0 5 B 33/02 (2006.01)**

**H 0 1 L 51/50 (2006.01)**

【F I】

B 6 0 K 35/00 Z

B 6 0 R 1/00 A

G 0 1 C 21/00 H

G 0 8 G 1/0969

G 0 9 F 9/00 3 1 3

G 0 9 G 5/00 5 5 0 C

H 0 5 B 33/02

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 8 月 16 日 (2006.8.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】発光装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両に搭載され、且つ、運転者の前方視野内に設置される発光装置であって、  
 前記発光装置の一方の面に設けられた第 1 の偏光板と、  
 前記発光装置の他方の面に設けられた第 2 の偏光板とを有し、  
 前記第 2 の偏光板は運転者と前記発光装置との間に配置され、  
 前記第 2 の偏光板を着脱することによって、前記車両前方の光景と重ね合わせた表示が  
 できる発光装置と、前記車両前方の光景を遮断した表示ができる発光装置とに切替えられ  
 ることを特徴とする発光装置。

【請求項 2】

車両に搭載され、且つ、運転者の前方視野内に設置される発光装置であって、  
前記発光装置は一方の面及び他方の面で表示が行われ、  
前記発光装置の一方の面に設けられた第１の偏光板と、  
前記発光装置の他方の面に設けられた第２の偏光板とを有し、  
前記第２の偏光板は運転者と前記発光装置との間に配置され、  
前記第２の偏光板を着脱することによって、前記車両前方の光景と重ね合わせた表示が  
できる発光装置と、前記車両前方の光景を遮断した表示ができる発光装置とに切替えられ  
ることを特徴とする発光装置。

【請求項３】

請求項１又は請求項２において、前記発光装置はマトリクス状に複数の発光素子を有し、  
前記発光素子は透光性を有する第１の電極と、有機化合物を含む層と、透光性を有する  
第２の電極とを有していることを特徴とする発光装置。

【請求項４】

請求項３において、前記有機化合物を含む層は一重項励起又は三重項励起を経由して発  
光する発光物質を含むことを特徴とする発光装置。

【請求項５】

請求項３において、前記有機化合物を含む層は一重項励起及び三重項励起を経由して発  
光する発光物質を含むことを特徴とする発光装置。

【請求項６】

請求項１乃至請求項５のいずれか一において、前記発光装置はフルカラー表示であるこ  
とを特徴とする発光装置。

【請求項７】

請求項１乃至請求項５のいずれか一において、前記発光装置は白色発光表示であるこ  
とを特徴とする発光装置。

【請求項８】

請求項１乃至請求項７のいずれか一において、前記発光装置は警告表示のための信号に  
よって正常時の表示の２倍以上の輝度が出力されることを特徴とする発光装置。

【請求項９】

請求項８において、前記警告表示時に、非透過モードであることを特徴とする発光装置  
。

【請求項１０】

請求項１乃至請求項９のいずれか一において、前記第１の偏光板と前記第２の偏光板は  
、互いの偏光軸が９０度となるよう配置することを特徴とする発光装置。

【請求項１１】

請求項１乃至請求項１０のいずれか一において、前記車両は、乗用車、トラック、バス  
、特用車、特殊車、特装車、電車、または自動二輪車であることを特徴とする発光装置。

【請求項１２】

請求項１乃至請求項１１のいずれか一において、前記車両のフロントガラス及びリアウ  
ィンドウガラスに設けられていることを特徴とする発光装置。

【請求項１３】

請求項１乃至請求項１１のいずれか一において、前記車両の側面の窓ガラス又は車両の  
天井に設置された窓ガラスに設けられていることを特徴とする発光装置。